



会員、一般市民約200人が参加して開かれた (10月26日・金沢都ホテル)

シリーズ 原発・いのち・みらい その30

菅谷 昭氏(松本市長)講演会 チェルノブイリ事故の医療支援の経験から福島を考える まず子どもたちを守る

副会長 大平 政樹 (金沢市・外科)

五年半に及ぶベラルーシでの医療支援活動

十月二十六日、金沢は朝より快晴。保険医協会主催、県医師会後援で、原発・いのち・みらいシリーズ

第九回講演会が金沢都ホテルにて開かれた。開会の午前十時が近づく、会場の席が急速に埋まっていく。会場では開会三十分前よりDVD上映が行われ、放射線に曝された福島の自然が映し出されていた。花、動物、昆虫、その被ばく線量が痛々しい。

氏は冒頭、今の日本社会を「難治性悪性反復性健忘症」と診断した。何か起こると、わっと騒ぎ、そしてすっと引いていく。無論、それにはマスコミの論調と国家の意志が強く反映しているだろうと推測された。国は、低線量被ばくの議論を意図的に避けようとしている。しかし、低線量被ばくは問題ないという、そんな知見はどこにもない。唯一、参考になるのは同じく原発事故で被ばくを受けたベラルーシの子どもたち

「難治性悪性反復性健忘症」

の現状だ。それを生かさなければならぬ。その訴えには聴衆の多くが賛同したに違いない。ちなみに、チェルノブイリ基準では年間五ミリシーベルトを居住禁止区域に、年間一〜五ミリシーベルトを厳戒管理区域に、そして年間一ミリシーベルト以下を汚染地域に指定している。日本はと言えば、年間二十ミリシーベルト以下を居住可能区域と定めている。これでいいのだろうか？

氏は数年前に、ベラルーシを再訪し、低汚染地域に入ったが、そこでの子どもたちは多くの障害を抱えていた。彼らの多くはチェルノブイリ事故から十年以上を経て生まれた子どもたちだが、転びやすい、疲れやすい、皮膚病が治りにくい、などの症状を訴え、授業時間には正規の半分短縮しているとのことであった。証明はできない。しかし、そこに危険が推定できる以上、まず子どもたちを安全な環境に移すことが何より先決。その言葉が聴衆を捉える。

誰もやらない。誰かがしなくては...。その思いが松本市が「まつもと子ども留学」に関わるきっかけとなった。この留学制度は、福島出身の医師や弁護士が中心となって立ち上げたNPO法人が母体となり、被災地の子どもたちが安心して生活し、遊び、勉強できる場所づくりを目指して運営されている。松本市はそれに賛同し、住居や教育のバックアップを行っている。現在八人の子どもたちが寮生活を続けている。市長自らが訪問し励ます。それに地域の善意と教育現場の協力がうまく機能していると報告された。それでも、財政問題、子どもの心のケア、そして、このプロジェクトの成否がもたらす意味など、多くの難問が横たわっている。この事業は国民全体が協力して初めて成り立つものだ、そう確信した。



講師の菅谷昭氏

「まつもと子ども留学」に関わって

会場からは実に多くの質問が寄せられた。時間の関係上、すべてを取り上げることはできなかった。熱心な質疑が市民の関心の高さを物語っており、石川の活

菅谷昭氏講演会 参加者から寄せられた意見

参加者アンケートに寄せられた、ご意見・ご感想の一部を紹介させていただきます。

- 先生の子どもたちを助きたい気持ちがひしひしと伝わり、私も何らかの形で参加しなければと考えました。
- 人として、なんと素晴らしい菅谷市長さん！お話の端々に子どもたちへの想いが感じられ、胸が熱くなりました。
- 福島県からの避難者です。金沢でこのような機会があること、嬉しいです。
- 「科学的な証明はできないが、事実を大事に、疫学的に積み上げていく中で見つけていくしかない」という菅谷さんの言葉、本当にそう思います。まずは現実何が起きているのか、その現実はどう対応したら良いのか、事実を正面から見つめる強さを大人は持つことが大切ですね。また、子どもを県外に「出せない」という状況があるからこそ、行政の関わりが重要だとも思いました。
- 甲状腺がんの肺転移が早期に起こること、その割合も低くないことを知りました。オペの注意点も興味深かったです。
- 「統計主体ではなく、たった一人でも、その方の人生を考えて治療をするのが医療者としてあるべき姿勢」という言葉に心打たれました。
- あらためて、福島原発事故が収束していないこと、これからもずっと考えていかなければならないことだと認識できました。また、石川県でこれだけ原発について意識を持つ方がいると知れたことも嬉しかったです。政府や上に立つ人に任せるのではなく、市民一人一人が考え、行動することが大切なんです。

**囲碁解答**

黒1から3と打つのがダメマツマリにする好手段。白4に黒5で白死です。黒1で先に3は白4黒1白5黒2白1で白生き。白2で5なら黒2で白死です。

(問題は10面にあります)

**将棋解答**

▲1三歩 △同桂 ▲2三銀不成 △2一玉 ▲3二銀不成 △1二玉 ▲2三香成まで7手詰。

(解説) ▲1三歩を△同桂は▲2四銀 △2二玉 ▲2三銀成まで。5手目 ▲3二銀不成が好手順で、△1二玉に▲2三香成までピッタリ。

(問題は10面にあります)

**「数独」の解答**

9+2で、答えは「11」 (問題10面)

3	4	9	8	2	6	7	1	5
1	2	7	5	9	4	3	6	8
6	8	5	7	1	3	2	4	9
5	3	4	2	8	9	1	7	6
8	9	2	6	7	1	5	3	4
7	6	1	3	4	5	8	9	2
2	7	6	4	3	8	9	5	1
9	5	3	1	6	2	4	8	7
4	1	8	9	5	7	6	2	3

問が寄せられた。時間の関係上、すべてを取り上げることはできなかった。熱心な質疑が市民の関心の高さを物語っており、石川の活